

お茶の間サイズの現代音楽史

2023年4月22日(土)

開場/14:30 開演/15:00

第5回「第二次世界大戦後②」

会場/浦安市民プラザ Wave101 多目的ホール(大)

「音楽」とは、或いは「楽器」とは何のことだったのか…?

講師：山本和智（作曲家）からのコメント

これまで語ってきた「音楽」とは一体、何であったか？或いは「楽器」とは何のことだったのか……？

20世紀中盤、音楽は音楽の内部にありながらもその土台を揺るがしていきます。

そのあたりをお茶の間サイズでお話します。



講師 山本和智（作曲家）

1975年山口県萩市生まれ。独学で作曲を学ぶ。オーケストラ、室内楽、アンサンブル、合唱、独奏曲、映画音楽など作曲活動は広範にわたり、作品は日本をはじめカナダ、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、アメリカ、マレーシア、ロシアなど広く演奏されている。2006年モリナーリ国際作曲賞第1位、2007年AIC/Modern Mostly International 国際作曲コンクール第1位、2009年度武満徹作曲賞第2位（審査員：ヘルムート・ラッヘンマン）、2010年第5回JFC作曲賞（審査員：近藤謙）など受賞多数。2020年に発表した「浮かびの二重螺旋木柱列」（サントリー芸術財団委嘱）は、2人のマリニスト、ガムラン、オーケストラという大規模な作品で大きな注目を集めた。2009年より『特殊音楽祭』をプロデュース。現代音楽ファンのみならず多くの聴衆を獲得し注目度の高いイベントへと成長させた。和光大学表現学部総合文化学科非常勤講師。



北嶋愛季（チェロ）

桐朋学園大学音楽学部、ドイツ国立トロッシゲン音楽大学ディプロマ課程修了。2013/14年度インターナショナル・アンサンブル・モデルン・アカデミー生。メンデルスゾーン・ドイツ国立音楽大学コンクールの現代音楽アンサンブル部門第3位受賞。ドイツ国立フランクフルト音楽・舞台芸術大学古楽器科修士号取得。国内外の様々な現代音楽祭や演奏会に出演。2018年よりバロックチェロとモダンチェロ2台のチェロによる独奏演奏会を、フランクフルト・ミュンヘン・東京で定期的に行う。保育士・音楽心理士・音楽療法士の資格取得者。浦安市を中心として活動するアンサンブルcielのメンバーとして「0才から楽しめるクラシック」をコンセプトとする公演なども行う。

Web: <https://www.akikitajima.com>

ciel: <https://ensembleciel.com>



<予告>

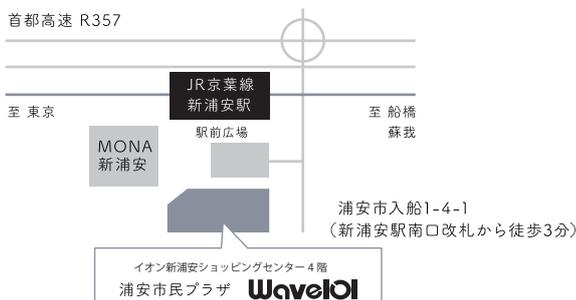
最終回「今日の音楽」令和5年10月8日(日) 浦安市文化会館小ホール

▶ご来場時のお願い



- ・ご来場時は必ずマスクを着用してください。
未就学児のお子様に関し、マスクの着用をして頂かなくても結構です。
- ・ご来場前にご自宅にて検温の上、ご来場ください。
- ・こまめに手洗い、消毒を行なってください。
- ・ホール内での飲食はご遠慮ください。
- ・空調機による、外気を多く取り入れた換気を常時行っております。
- ・その他新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力頂く場合がございます。

▶アクセス



浦安市民プラザ専用駐車場はございません。
イオンスタイル新浦安駐車場または近隣の有料駐車場をご利用ください。
駐車サービス券の発行は行なっていません。

▶SNS

浦安市民プラザ・浦安市文化会館のイベント情報などをSNSでお届け！
Twitter、Instagramでは、市民プラザ・文化会館のイベント情報を絶賛配信中！
是非ご覧ください！

Instagram



Twitter



Facebook



YouTube

検索

浦安市民プラザ

浦安市文化会館